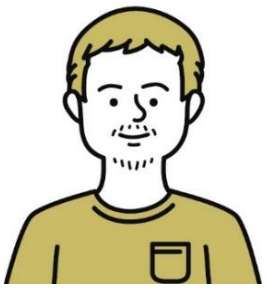
地域おこし協力隊　vol. 9

『高杉　亮』の活動日記



今年の４月頃から準備を進めていました、飯南高校のクラウドファンディングのプロジェクトが、６月15日より正式にスタートしました。このクラウドファンディングでは、飯南高校に県外から生徒を募集するための「地域みらい留学」に関する参加費用や、生徒の皆さんが色々な魅力ある活動を行うための資金をみなさんにサポートしていただけると嬉しいなぁと考えています。

少子高齢化の波を受けて学校の存続が危ぶまれる事態が、日本全国色々な地域で発生しています。飯南飯高でもやはり少子高齢化の波により、既存の公共サービスがこれから先にも存続するかの保証はなく、みんなでどうしていけばいいのかを真剣に考えるタイミングに差し掛かってきたのかなと感じています。

移住して１年半ではわからないことも正直たくさんあって、みなさんにお世話になりながら、何とか前向きに色々な活動に参加していくのが今できる精一杯の活動だと感じています。

少しでも応援のお気持ちをいただけるように、クラウドファンディングの活動を行っていきたいと思っていますので、応援宜しくお願い致します！

＜クラウドファンディングの応援のチラシを作らせていただきました！＞

飯南高校へご支援のお願い

地域の皆さん、同窓生の皆さん、飯南高校に関わってくださっている皆さん。県外生徒の地方留学の実現と学校の活性化に取り組み、地域の生徒や教師の生徒に関される学校づくりのため、皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

目標金額は2022年8月末までに1,500,000円
皆さんからご支援いただいたお金は3つの取組みに使います

1 地域みらい留学で生徒を受け飯南・飯高の良さに触れてもらい他見にも地域の魅力を発信！
2 生徒や教師が未来にドキドキし自分が将来できそうなコトにワクワクする学校を実現したい！
3 学生寮整備、ラウンジなど学生が実現したいことをみんなで一緒に応援したい！

ご支援は「クラウドファンディング」or「現金」で受け付けます

事務局おすすめの支援方法！
クラウドファンディングでホームページから直接支援する
または
飯南・飯高の振興局や住民自治協議会から支援する
期日：2022年8月1日～8月31日まで

クラウドファンディングのサービス「レディフォー」の特徴ページにアクセスしていただき、クレジットカードなどを使用して決済できるので非常に便利で簡単です。

※一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォームとは

「里山未来研究」あるいは自然科学研究機構・岐阜市ではじまったNPOから発足。2011年3月に最後に設立した教育実践機。代表理事は2011年より現在最高顧問を務めた事業。2011年2月に山梨県から「愛媛市」に移住。2011年4月に「地域みらい留学」を始めた。現在は、高校魅力化事業の代表理事。内閣官房内閣府事務・ページ・ロゴ。広報、日本中の教育機関、都道府県教育委員会の全国規模で動いている。2万5千の教育関係者が「動いている」。2020年10月に入ると、2万5千の教育関係者が「動いている」。2020年10月に入ると、2万5千の教育関係者が「動いている」。2020年10月に入ると、